

～3月9日は「脈の日」！脈拍測って脳梗塞予防～ あなたの脈は大丈夫？「心房細動」にご注意を！

この度、公益社団法人日本脳卒中協会と特定非営利活動法人日本不整脈学会が共同で「脈の日」を「3（みゃ）月9（く）日」とし、そこからの1週間を「心房細動週間」とすることを提唱しました。

この機会に「心房細動」について知っておきましょう。

<心房細動に関するQ&A>

Q 「心房細動」って、何？

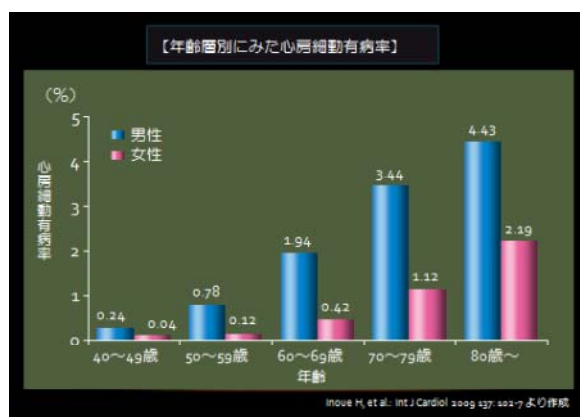
心房細動は、不整脈の一種。それ自体が命にかかわるものではありませんが、心房細動が原因でできた血栓によって、「脳梗塞」などの重大な病を引き起こすこともある「危険の兆候」です。動悸や胸の痛みという症状が出る場合もあれば、全く自覚症状が無い場合もあります。

Q 「心房細動」になりやすい人っているの？

特に「高齢」の「男性」に多い病気で、年々心房細動の方の数は増えています。

心臓の筋肉も年を取るので、高齢化とともに増加する傾向にあり、日本の調査では、60歳代で1～2%、70～80歳代では3～5%の割合で起こるとも言われています。

また、加齢以外にも、たばこ、酒、ストレスなどが複合的要因となっているとも考えられています。



年齢層別に見た心房細動の方の割合

北海道医療センターNEWS

～3月9日は「脈の日」！脈拍測って脳梗塞予防～ あなたの脈は大丈夫？「心房細動」にご注意を！

Q 健康診断を受けて「不整脈」って言われたことがあるんだけど…

不整脈にも種類があり、大半は体調不良からくる問題のないものなのですが、一部のものは「心房細動」のように命にかかわる病気を誘発する可能性があります。

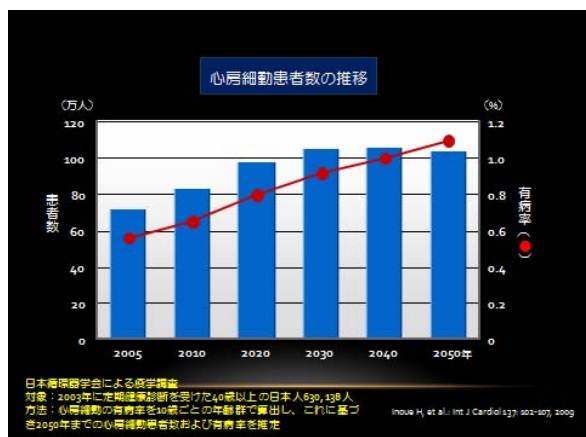
ご自身で脈を測ってみて「^{ひんみやく}頻脈（脈拍が高くなる）」が多いようであれば、まずは**かかりつけ医に相談して、必要に応じて検査を受ける**ことをおすすめします。



Q もし「心房細動」だったら、どうやって治すの？

心房細動は**薬を飲んで症状を押さえる治療（薬物療法）と、カテーテルアブレーションという、不整脈の原因となっている個所を^{しょうしゃく}焼灼（火傷させる）する手術の2種類**があります。

アブレーション治療は、焼灼する部位の特定やカテーテル操作、治療効果の判定などに熟練した技術が必要です。施行できる医療機関も限られますが、手術で開胸する必要がないため、**患者さんの身体への負担が少ない治療法**です。



心房細動患者数の経年推移と今後の予測

心房細動患者数は左図のように年々増える予測になっています。

当院では、これまでに約850名のアブレーション治療を実施している佐藤実循環器内科医長（不整脈専門医）を中心として治療を行っています。